

桓車騎、新衣を箸るを好まず。浴後、婦、故に新衣を送りて与ふ。

(わざと)

車騎、大いに怒り、催して持ち去らしむ。婦、更に持ち還らしめ、

(急いで持ち去らせた)

伝語して云ふ、「衣、新を経ざれば、何に由りてか故ならん。」と。

(どうして古くなるでしょう)

桓公、大いに笑ひて之を箸る。

(注) 桓車騎……中国の人。「桓公」も同一人物。

箸る……「着る」に同じ。

婦……妻。

云ふ……「言ふ」に同じ。